

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

「愛」があふれる教育の推進
～ 基本的な生活習慣の確立・基礎学力の向上 ～

＜本年度の学力向上策＞

①安心して学習に取り組める環境整備

- ・「聞き方」「話し方」等の基本的な学習のルールを定め、徹底する。
- ・「よい授業」因子④「児童生徒の活動」の5つの項目を徹底する。
- ・全学年、全算数の学習の時間で少人数指導を実施し、きめ細やかな指導を推進する。

【先生や友達の話を開ける児童90%以上】

【学校のきまり(規則)を守る児童90%以上】

【間違えたり分からなかったりしても恥ずかしくない児童90%以上】

②「学習のプロセスを意識した授業」を通じた学力の定着

- ・授業の導入で、めあてや課題を明確に設定し板書(掲示)する。
- ・公式や話型・文型等、基本となる内容を繰り返し丁寧に指導し、定着を図る。
- ・1時間、1単元の途中や終了後に学習を振り返り、メタ認知能力の向上を図る。

【授業のめあてや目標を明確に示している100%】

【基本的な内容に何度も取り組む時間がある90%以上】

【授業の途中や最後に学習を振り返る時間がある90%以上】

③「見る力」「読む力」「聞く力」等の向上に向けた校内研修の充実

- ・問題の読み飛ばしや読み間違いの改善のため、「見る力」「読む力」「聞く力」について専門家の指導・助言も受けながら研修を推進する。

＜本年度の振り返り＞

①安心して学習に取り組める環境整備

- ・各クラスでルールを設けたり環境を整備したりすることで指導、支援することができた。

- ・「よい授業」因子④「児童生徒の活動」の5つの項目については、

(1) 問題の解決に向け、児童生徒が自分一人で考える時間をとっている…100%

(2) 問題の解決に向け、友達同士で話し合う時間をとっている…88%

(3) 児童生徒が、自分の考えや感想を「書く」時間をとっている…88%

(4) 児童生徒が、自分の考えや感想を発表する時間をとっている…100%

(5) 今日の学習のまとめを、児童生徒自身に考えさせている…75%

- ・全学年、全算数の授業に対し、先生2人以上を配置してきめ細やかな指導を実践した。

(6) 先生や友達の話を開ける…87%

(7) 学校のきまり(規則)を守る…96%

(8) 間違えたり分からなかったりしても恥ずかしくない…93%

②「学習のプロセスを意識した授業」を通じた学力の定着

(1) 授業のめあてや目標を明確に示している…97%

(2) 基本的な問題に何度も取り組む時間がある…95%

(3) 授業の途中や最後に学習を振り返る時間がある…96%

③「見る力」「読む力」「聞く力」等の向上に向けた校内研修の充実

- ・本年度研修の1年目ということで、目標や計画の整理を行った。

- ・エビデンスに基づいた研修を進めるため、市学習状況調査の結果分析と各単元テストの誤答分析を行い、本校児童の課題を明確化した。

※新型コロナウイルスによる休校の関係で、上記数値は教員への調査から算出しています。ご了承ください。